

# 通信小海

「キリスト者の価値観」

牧師 荒規 実  
あらいみ まこと

コリントの教会には、自分たちの復活について確信をもつことができず、中途半端な人生を送っていた人々がいたようです。

パウロは、彼らに対し、自分たちの信じているお方が確かによみがえられたように、自分たちも終わりの日に朽ちないからだに、よみがえらせていただくのだから、その日に向かって、主(神)のわざに励むようにと勧めました。主のわざとは、主が願われること、主の欲することを言うわざのことです。自分の願望や欲望にもとづく自己追求のわざではありません。主が自分に願われることは何か、私たちがどのような者となり、どうこの世において生きて行くことを主が望んでおられるか。聖書に耳を傾け、示されたところに従って生きるように勧めたのです。では、

【今月のことば】

「私の愛する兄弟たちよ。堅く立って、動かされることなく、いつも主のわざに励みなさい。」 Iコリント15:58

弱さをもつ私たち人間が、いつも主のわざに励むことができる秘訣は何でしょうか。それは救われた後に与えられた、キリスト者の価値観にあります。クリスチャンには、復活信仰が与えられています。救われる以前、私たちにとってはこの世がすべてでしたが、救われた後の私たちにとっては、死が終わりではなく、永遠の天国における生活のはじまりとなりました。一人一人の価値観の中心に、一時的なものではなく、永遠のものに目を留めて生きるといふ軸が据えられるのです。また、私たちが地上でなす主のわざはすべて神様に覚えられているという視点も与えられます。神様は、私たちが何をなしたかすべてご存知で、良きにつけ悪きにつけ報いられるお方です。主のわざにいつも励んでいる人は、人の評価ではなく、神様の評価を重んじ、神様からの報いに期待しています。これもキリスト者の価値観です。人間の評価はあてに

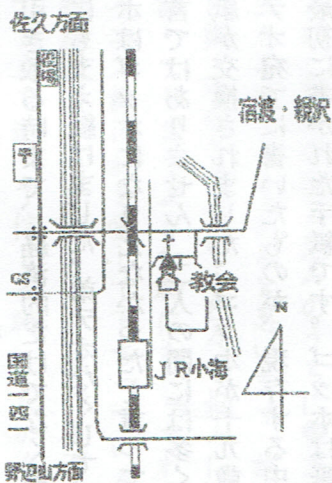
日本同盟基督教団 小海キリスト教会

南佐久郡小海町大字小海四三五・二七

〒三八四・二〇二 TEL 0267・88・7169

〒振替 00530・0・61683

## 見晴台の教会へどうぞ



## 集会あんない

日曜日 朝礼拝 午前十時から十一時半  
夕礼拝 午後八時から九時

\*海尻・川上で家庭集会をしています。

\*個人的な聖書勉強や個人的なご相談にも乗ります。

\*初めての方も遠慮なくお越しください。  
(金)タ8:00からの入門聖書講座を聞いています。

なりません。だからこそ、神様が私たちの心をご覧になられ、正しく評価してくださるお方であることを覚え、主のわざに励む者になりたいと願うのです。それでも、私たちの考えること、することには人間的な思いも含まれていることが多くあります。人から良く思われたい、この人に親切にしておいたら後で見返りがあるかも知れない、と打算的な思いをいだくことがありません。ですから、私たちは、特に社会から疎外され、私たちの助けを必要としている人々に愛のわざを實踐できるように祈り求める必要があります。私たちのなす小さなわざがイエス様からいただいた愛からなされていくならば、それらの行為はすべて神様に覚えられることになるのです。そして、私たちがイエス様に信仰によって繋がっていく時、私たち自身も祝福され、隣人を心から喜んで愛することができるようになるのです。

「わたし（イエス様）はぶどうの木で、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。

わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないからです。」ヨハネ15:5

## 連載

### 信仰の眼で読み解く絵画



#### 第一章 ゴッホ

岡山 敦彦 [著]

#### 〈悩み抜いた信仰の画家〉 ⑨

ゴッホの画家人生を考える時、弟テオのことを抜きにして語ることはできません。実は、ゴッホには兄がいたのです。第一子である兄は、不幸にも生まれて間もなく亡くなりました。その墓碑にはヴィンセント・ヴァン・ゴッホと、彼と同じ名が刻まれていました。ちょうど一年後の一八五三年三月三十日、兄の誕生日と同じ日にゴッホが誕生しました。彼は自分の名が刻まれた墓碑を見て育ち、両親が自分を見る眼差しの先には兄の姿があるのを感じていました。あるゴッホ研

究家は、以下のように言っています。「誕生以来、様々なことから自分は捨て子ではないかといった疑念にかられ、彼の生活を暗くし最後まで影響した」。ゴッホは、自分分であつて決して兄の生まれ変わりではないと考えたはず。両親が長男に期待した思いが、ゴッホ自身に重くのしかかってきて、それがかえって彼を苦しめることになったと考えられます。弟テオは、ゴッホが四歳の時に誕生しました。彼はゴッホが息を引き取る時まで、経済的だけでなく精神的にも支え続けました。弟テオなくして、ゴッホはゴッホになりえなかつたと言つても過言ではありません。二人の間には多くの手紙が交換されました。ゴッホが十九歳の時テオ宛てに書いたものが、現存する中では最初に書かれた手紙です。ゴッホは筆まめだったようで多くの手紙を書きました。特に弟には、ある時期毎日のように手紙を出しました。一八七二年から亡くなる一八九〇年までのゴッホの手紙八百二十通が残されており、そのうち六百五十通がテオ宛てのものでした。

〈続く〉

## ニチニチソウ

## 日日草・日々想



メメント・モリノ

メメント・ドミニ

「一年の計は元旦にあり」と言うように、新しい年を迎えるにあたって色々と考えを思い巡らすものです。「今年こそ」と気合いを入れた目標を掲げたり、いつ頃何をするかの計画を立てたり、前の年を振り返りつつ、目標や計画を立てることは、一年を前向きな気持ちでスタートさせる大切な事柄であると思います。

この二〇一七年を迎えるにあたって私の心に浮かんだのは「あすのことはわからない」という聖書のみことばと、修道院で交わされたというラテン語の挨拶です。ここ数年、自分の願

や計画とは違う歩みや経験をしてきたこと、命は本当に神様の御手の中にあるものであることを友の急逝を通して改めて思わされたこともあるでしょう。

一年の始まりに「死を覚えよ」とは何たるかと思われる方もおられるかもしれませんが、でも、いつ自分の命が終わりを迎えるかは誰も知らないというのは、確かに言えることです。だからこそ、「むしろ、あなたがたはこう言うべきです。「主のみこころなら、私たちは生きています。このことを、または、あのことをしてよう。」と聖書にある通りに、謙虚な思いで一日一日を大切に生きたいと思うのです。一日を振り返って「もつとこうできれば良かったのに」と反省することの多い私。日常の些細なことさえ思い描くようにできない自分自身をわきまえて、小さなことほど丁寧に考え向き合う気持ちを起こさせるためにも「メメント・モリ」は大事だと思えます。もし自分や相手の命が今日終わるとしたら、今のこの気持ち・この状態でいいだろうか？と考えるなら、自ずと心が整理され

て、例えば、ちよつとした事で腹を立てているような時にも、素直に謝ったり赦したりできる気持ちが生まれ、自分の在り方を正してくれるからです。

また「メメント・ドミニ主を覚えよ」と挨拶を交わすように心に刻んで歩むことは、神様の愛と恵みのうちに留まっで生きる生き方であると思えます。試験や困難、不安や戸惑い：色々な悩みに行き詰ってしまふような時にも、「それでもイエス様は私を愛して下さっている」「神様は決して見放さずに守って下さる」と立ち返って信じる時、「だから大丈夫」という平安と生きる希望、前に進む勇氣と力が与えられます。そして、確かに神様はすべてに最善の導きや解決を与えて下さることをこれまで経験してきました。

神様を見上げ、聖書の真理のみことばに堅く立って生きる者でありたい：これが私の新年の（ずつと変わらない）目標です。



# 暮らしの くすりばこ

## 《今月の処方箋》



### ◆筋力アップで冷え予防◆

外に出ると「寒い」と言わずにはいられない寒さがやってきました。冷えは万病のもと。「インナーマッスル(深層筋)」を鍛えて筋力をアップ(維持)し、基礎代謝を良くして体温を上げ(維持)し、体の内側から冷え予防をしましょう!

「インナーマッスル」は、ストレッチやヨガ、体をゆっくり動かす時などに使う筋肉です。なので、屋外での運動や筋トレに対する苦手意識を持たずに、生活の中に取り入れることができます。掃除をする時などに動きを大きくしてみるだけでも、日頃使っていない筋肉が刺激さ

れます。温かい部屋の中でゆっくりストレッチをすれば、冬の運動不足やストレス解消にも◎。

ソフトな運動と合わせて、栄養面では消化吸収しやすいタンパク質やEPA・DHAといった凝固しにくい不飽和脂肪酸が豊富なお魚を積極的に、ビタミンやミネラルの多い野菜とバランス良く食べること。十分な睡眠も必要です。

基礎代謝を良くするために、自律神経には、〇柑橘系の香りをかぐ〇ハーブティーを飲む〇室温は20〜22℃くらいに保つ(寒すぎたり暑すぎたりしない)ことも、プラスの働きかけになります。

体を動かすことで温まれば、暖房費節約にもつながる…かな? 冬も温かく健やかに過ごしたいですね!

## 遊びにおいて♪

### ハレルヤキッズ!!

教会で

お友だちと楽しく遊ぼう★

1月は**21日(土)**

1:00~3:00

保護者の方も  
ぜひどうぞ♪



## 路上生活者支援

山谷(やま)農場

### 今年もよろしくお願ひします

余ったり書き損じたりしてしまつた年賀ハガキがあたりでしたら、支援物資の郵送費のため、ぜひお譲りください。



〈連絡先〉 藤田 寛

TEL 090・1436・6334

FAX 042・786・2088

メール nyoro@beige.ocn.ne.jp

〈物資送付先〉 小海キリスト教会、または、

南牧村社協へ。〒384・1302南牧村大

字海ノ口966・15南牧村社会福祉協議会

気付 山谷農場

\*着払い送付はご遠慮ください。

\*土曜日の配達指定をお願いします。

山谷農場事務局(藤田)小海町芦谷ヒルサイ

ドコーポ一〇二号室 毎週土曜

カンパ・〒振替〇〇二四〇・四・五三七九六